



水と砂と空気だけ
循環型社会の実現に貢献する究極工法

Double Blast

Construction method



一般社団法人
ダブルブラスト協会

2021年ダブルブラスト協会設立



水と砂と空気だけ 循環型社会の実現に貢献する究極工法

理 念

先人たちが作り上げ、いまもこれからも社会に必要なさまざまな構造物。それら社会全体を支える共有財産ともいえるインフラを、大切に使い、蘇らせ、次の時代に繋いで行く事は我々現代人にとっての重要な使命です。ダブルブラスト協会は、再生塗装の世界において、とにかく「ヒトとモノそして環境の全てにやさしい現実的な選択肢」としてダブルブラスト工法の普及・進化を通じ、循環型社会の実現に貢献していきます。

設 立 の 想 い

安全・品質・環境は建設に関わる事業者の永遠のテーマであり、使命です。昭和47年施行鉛中毒予防規則に、含鉛塗料のかき落としは「著しく困難な場合を除き、湿式によること」とあります。これは、従来工法による含鉛塗料のかき落としで、多数の鉛中毒者が発生した事から生まれた、作業者の命を守る規則です。しかし、代替工法は無く、鉛中毒者の発生は続き、平成26年5月改めて法令順守の通達が発令。以降、様々な工法が試されましたが、安全・品質・環境を同時に満たすことはできませんでした。そして鉛中毒予防規則施行から半世紀。長い苦闘の末、これまで存在しなかった全てを満たす湿式工法（ダブルブラスト工法）は誕生しました。同工法が認知され、あたりまえになる。それにより高い施工品質、環境保全、そして作業安全を現実的に実現し、誰もが笑顔の未来を創る。それがダブルブラスト協会の設立意義であり、循環型社会の実現に貢献するという想いです。

事 業 内 容

・工法勉強会 ・工法進化の協議会 ・工法普及の支援

共 通 情 報



一般社団法人
ダブルブラスト協会
代表理事 水上 賢二

名 称／一般社団法人ダブルブラスト協会

所在地／〒792-0050

愛媛県新居浜市萩生723-6

水上塗装ビル2F

連絡先／TEL(0897)41-4336

FAX(0897)43-1241

ダブルブラストの特徴

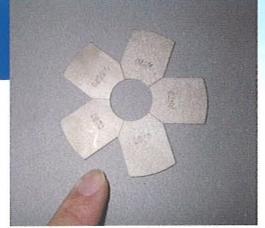
1 完全法令遵守

令和2年度の厚生労働省からの通達を遵守しています。その他、鉛鉛・鋼道路橋防食便覧など関係法令すべての規格に適合しています。



2 安定した高品質

塗膜を完全に除去した後、最高等級の素地調整程度I種を成形します。鋼道路橋防食便覧の品質規格を満足し、施工過程で防錆剤や添加物等を使用しないため塗料の密着力低下による層間剥離などの塗装不良の懸念もありません。



3 低価格を実現

作業効率が良く、工程が安定しているため、従来型に比べ高品質でありながら低価格で実施できます。



4 工期の確実性

有害物質の除去工程は、ウェットブラスト1回で確実に完了します。施工は気温、天候の影響を受けないため、年間を通じて工期が確実に安定しています。



5 高い作業効率

作業は完全機械化されており、1日あたりの施工量は約40㎡で、1台のウェットブラスト機を使用するのに必要な作業員は2名です。この作業効率はほとんどを手作業で行う剥離材工法と比べ4倍に相当します。



6 湿潤状態で有害物を完全に除去

1回目のブラストは湿潤した状態で有害物を含む塗膜を除去するため、作業員の健康障害を防止、環境にも悪影響を与えません。施工には毒性の高い薬剤は使用しないため、河川や港湾への漏洩流出事故のリスクもありません。又、アンカーパターンの中まで完全に除去する事も可能です。



7 最大2回のブラストで素地調整程度I種を成形

2回目のブラストは従来通りのI種ケレン、オープンブラストを行います。オープンブラストは鋼道路橋防食便覧に基づき定められている従来の施工方法のため、過去に多数の施工実績があり、塗料の密着性や耐候性も確保されています。



8 特許取得済み

ダブルブラストにおいて以下を取得しています。

- ・特許 第6681506号
- ・NETIS SK-200008-A
- ・商標登録 第6381908号



鋼構造物塗装業界では現在、既存塗膜に含まれる有害物質の除去が課題となり、施工の安全性や品質、環境に対する意識改革に基づき、様々な施工方法が開発されています。ダブルブラストはそれらの課題をクリアする、最も適切な施工方法であると考えています。

ウェットブラスト(水)+ オープンブラスト(研削材)の組み合わせは**薬剤を一切使用せず湿潤状態で有害物質を完全に除去し、**

素地調整程度I種を得ることが可能な工法です。作業員の健康障害を防止するとともに、

環境にも悪影響を与えない完全無害化の施工方法です。鋼道路橋防食便覧の品質規格も、完全に満たしています。

施工概要

1.ウェットブラスト



3.オープンブラスト



2.既存塗膜を完全に除去可能



4.素地調整程度I種



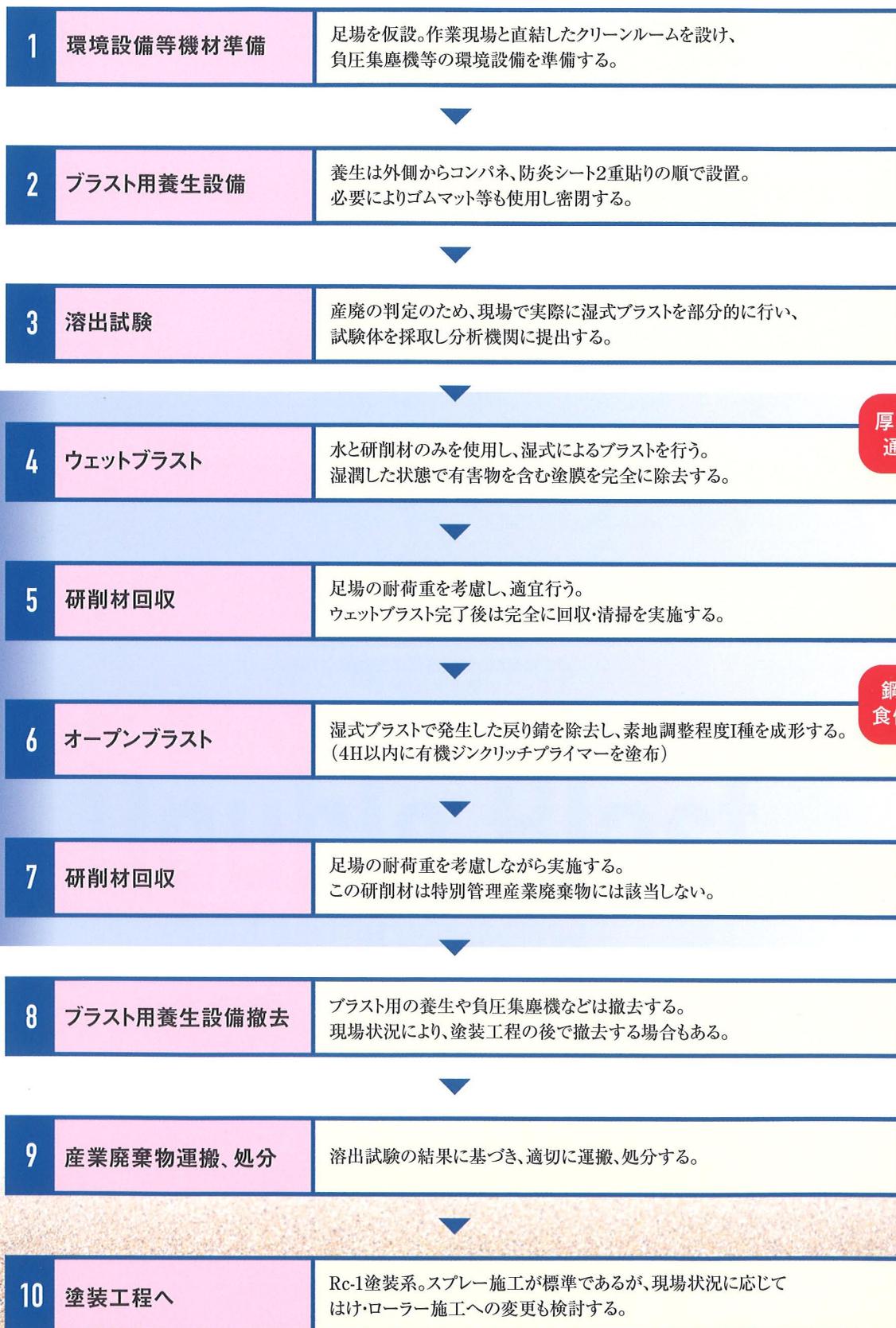
湿潤状態で有害物質を除去

オープンブラストで最高グレードの素地調整を確保

施工フロー図

「ダブルブラスト」とは、ウエットブラストの後にオープンブラストを行う工法で、安全・高品質・工期短縮を実現します。

下記における4～7までの施工パッケージを『ダブルブラスト』と呼びます。



厚労省からの
通達に適合

鋼道路橋防
食便覧に適合

ダブル
ブラスト

ダブルブラストの主なメリット

安全

溶剤や薬剤の使用ゼロ!
塗膜除去作業も低リスク!

高品質

ハイグレードな鋼材面を形成!
素地調整程度I種を確保!

低価格

作業効率アップで
大幅なコストダウン!

ダブルブラスト使用事例①



Before



After

ダブルブラスト使用事例②



Before



After

【塗膜除去工程+素地調整工程】 従来工法との比較グラフ

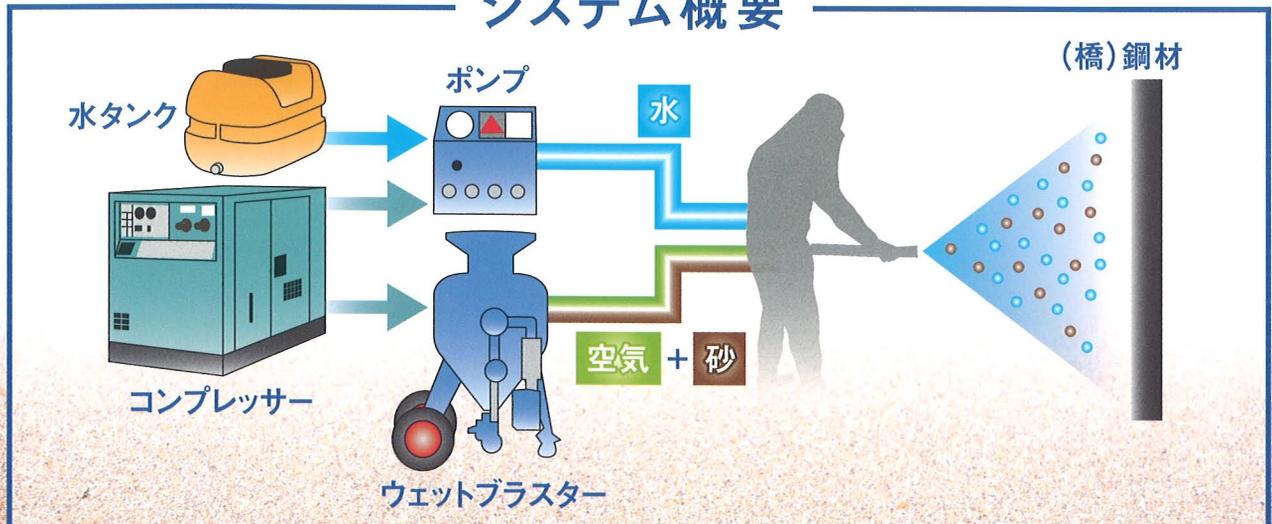
【3人1パーティ・施工規模1000㎡の場合】



ダブルブラストの作業は完全に機械化されており、1日40㎡^{※注1}の作業を最小2名で行えます。冬季や雨天でも施工可能であり、工期短縮に繋がるため、従来工法に比べ大幅な工数削減を実現しています。*実績からの参考値。

※従来工法は塗膜除去工程が2回になると必要工数が倍になります。例)282工数×2工程=564工数

システム概要



水と砂と空気だけ
循環型社会の実現に貢献する究極工法

Double Blast

Construction method



一般社団法人ダブルプラスト協会
〒792-0050 愛媛県新居浜市萩生723-6
水上塗装ビル2F
TEL (0897) 41-4336 FAX (0897) 43-1241